

整理番号: mitsubishishoji-6  
作成日 : 2020 年 4 月 7 日

## 安全データシート (SDS)

### 1. 化学品及び会社情報

製品名	ドロマイト
会社名	全国農業協同組合連合会
住所	〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 J Aビル 33F
担当部門	耕種資材部
電話番号	03 - 6271 - 8285
FAX 番号	03 - 5218 - 2536
メールアドレス	<a href="mailto:zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp">zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp</a>
緊急連絡先	03 - 6271 - 8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないでください。

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性	可燃性固体	区分外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分外
	急性毒性 (経皮)	区分外
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷・ 眼刺激性	区分外
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1 (呼吸器系)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2 (肺)

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素  
絵表示



注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	呼吸器系の障害 長期又は反復ばく露による肺の障害のおそれ
注意書き：	
安全対策	保護手袋を着用すること。 保護眼鏡、保護面を着用すること。
応急措置	気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
保管	換気の良い冷所で保管すること。
廃棄	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別                      混合品  
化学名又は一般名                              ドロマイト

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
炭酸カルシウム	30～36%	CaCO <sub>3</sub>	(1)-122	既存	471-34-1
炭酸マグネシウム	16～19%	MgCO <sub>3</sub>	(1)-155	既存	546-93-0
二酸化ケイ素	<1%	SiO <sub>2</sub>	(1)-548	既存	7631-86-9

分類に寄与する不純物及び安定化添加物 情報なし

労働安全衛生法      名称等を通知すべき危険物及び シリカ（政令番号：312）（1%未満）  
有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）

#### 4. 応急措置

- 吸引した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合： 水と石鹼で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。  
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
- 眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。  
眼の刺激が持続する場合、医師の手当て、診断を受けること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。  
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤： この製品自体は、燃焼しない。  
周辺火災に応じて適切な消火材を用いる。
- 特有の危険有害性： 火災によって刺激性、腐食性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
- 特有の消火方法： 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
- 消火を行う者の保護： 空気式呼吸器（SCBA）を着用する。  
防火服は火災時に限られた防護をするに過ぎない。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置： 作業者は適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項： 河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。  
環境中に排出してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法  
・機材： 危険でなければ漏れを止める。  
漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い  
技術的対策： 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項： 排気用の換気を行うこと。  
 飲み込みを避けること。  
 皮膚との接触を避けること。  
 取扱い後はよく手を洗うこと。

接触回避： 「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策： 取扱い後はよく手を洗うこと。

#### 保管

安全な保管条件： 保管場所には本製品を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設定を設ける。  
 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。  
 酸化剤から離して保管すること。

安全な容器包装材料： 包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。

### 8. ばく露防止及び保護措置

化学名又は一般名	管理濃度	許容濃度（ばく露限界値、生物的ばく露指標）	
		日本産衛学会(2013年版)	ACGIH(2014年版)
炭酸カルシウム	未設定	未設定	未設定
炭酸マグネシウム	未設定	未設定	未設定
二酸化ケイ素	未設定	未設定	未設定

設備対策： 空気中の濃度を制御するには、一般適正換気で十分である。

#### 保護具

呼吸器の保護具： 換気が不十分な場合には、適切な呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具： 適切な保護手袋を着用すること。

眼の保護具： 適切な眼の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具： 適切な保護衣を着用すること。  
 体を覆う衣服以外に予防措置は必要ない。

### 9. 物理的及び化学的性質

	炭酸カルシウム	炭酸マグネシウム
外観		
物理的状态：	個体	個体
形状：	粉末又は粒状	粉末又は粒状

色：	白色～灰色	白色～灰色
臭い	無臭	無臭
臭いのしきい（閾）値	データなし	データなし
pH	データなし	データなし
融点・凝固点	900～1000℃	750～800℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	分解	分解
引火点	不燃性	不燃性
蒸発速度（酢酸ブチル＝1）	データなし	データなし
燃焼性（個体、気体）	不燃性	不燃性
燃焼又は爆発範囲 下限：	不燃性	不燃性
上限：	不燃性	不燃性
蒸気圧	データなし	データなし
蒸気密度（空気＝1）	データなし	データなし
比重（密度）	2.7～2.9	3.0～3.2
溶解度	水及びエタノールにほとんど溶けない	
オクタノール／水分配係数	データなし	データなし
自然発火温度	データなし	データなし
分解温度	900～1000℃	750～800℃
粘土（粘性率）	適用されない	適用されない

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性： 通常の条件においては安定である。

反応性： 酸と反応して炭酸ガスを発生する。  
アルミニウム、アンモニウム塩、フッ素、マグネシウムと反応する。

危険有害反応性： 過剰な圧力又は熱を放出する危険有害な反応又は重合は起こらない。

避けるべき条件： 加熱。日光。酸。

混触危険物質： 強酸化剤、酸類。

危険有害な分解生成物： 酸化カルシウム。

## 11. 有害性情報

急性毒性： 経口 ラットLD50 > 2000 mg/kg であり、2000 mg/kg で死亡なし。（ECHA Registered Substances Database）により、GHS区分外に該当する。

経皮 ラットLD50 > 2000 mg/kg であり、2000 mg/kg で

死亡なし。(ECHA Registered Substances Database)により、GHS区分外に該当する。

吸入(蒸気) データがなく分類できない。

吸入(粉じん) データがなく分類できない。

皮膚腐食性及び刺激性 皮膚刺激/腐食性試験(OECD Guideline 404)で暴露停止後24時間、48時間、72時間の紅斑、浮腫の平均スコアは0、0、で not irritating と判定された(ECHA Registered Substances Database)ことから、GHS区分外に該当する。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 眼刺激性/腐食性試験(OECD Guideline 405)で暴露停止後24時間、48時間、72時間の角膜汚濁、紅彩炎、結膜発赤、結膜浮腫の平均スコアは、0、0、0.67、0で、not irritating と判定された(ECHA Registered Substances Database)ことから、GHS区分外に該当する。

呼吸器感受性: データがなく分類できない。

皮膚感受性: データがなく分類できない。

生殖細胞変異原性: データがなく分類できない。

発がん性: データがなく分類できない。

生殖毒性: データがなく分類できない。

特定標的臓器毒性

(単回ばく露): データがなく分類できない。

特定標的臓器毒性

(反復ばく露): データがなく分類できない。

吸引性呼吸器有害性: データがなく分類できない。

## 1.2. 環境影響情報

水生環境急性有害性:(急性) データがなく分類できない。

水生環境慢性有害性:(長期間) データがなく分類できない。

オゾン層への有害性: モントリオール議定書の附属書に列記されたオゾン層破壊物質を含まないため分類されない。

## 1.3. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装: 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体

の基準に従って適切な処分を行う。  
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

#### 1 4. 輸送上の注意

##### 国際規制

Regulatory Information Not dangerous goods  
by Sea  
Regulatory Information Not dangerous goods  
By Air

##### 国内規制

陸上規制情報 非該当  
海上規制情報 非危険物  
航空規制情報 非危険物

##### 特別の安全対策

輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。  
輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れを  
生じないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。  
重量物を上積みしない。

緊急時対応措置指針番号：なし

#### 1 5. 適用法令

##### 労働安全衛生法：

名称等を通知すべき危険物及び有害物  
(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)  
(シリカ)

#### 1 6. その他の情報

##### 参考文献

RTECS (2006-2011)

ECHA Registered substances Database

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて  
作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する  
全ての情報が検討されているわけではありませんので、いか  
なる保証をなすものではありません。

又、注意事項は通常取り扱いを対象としたものであります。  
特殊な取り扱いの場合はには、この点の御配慮をお願いします。

本SDSは下記、田源石灰工業株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については  
下記にお問い合わせください。

会社名  
住所

田源石灰工業株式会社  
栃木県栃木市河合町2番3号エクセルパルビル3F

電話番号	0282-22-8611
FAX 番号	0282-24-1355
緊急連絡先	0282-31-1212 (鍋山工場)